

世界電気自動車（EV）市場：地域差の広がり

研究員 西牧 樹

世界の自動車販売は回復基調にあるが、電気自動車（EV）の急拡大と内燃機関車（ICE車）の低迷という対照的な動きが鮮明になっている。EV普及の進展には地域差があり、電動化政策、産業構造、主要メーカーの戦略の違いが背景にある。（注）EV：バッテリー式電気自動車

急速なEV化をリードする中国・東南アジア諸国（ASEAN）

中国では2021年以降、EVの普及が急速に進展しており、2025年には販売台数のうち約3台に1台はEVとなった。政府による買い替え奨励策に加え、政府主導の下で充電インフラを2027年末までに倍増させる計画を掲げるなど、EV普及への後押しを一段と強化している。さらに、EVを含む「新エネルギー車」の製造・販売義務比率が大幅に引き上げられ、規制強化を通じたEV普及も継続している。

ASEANでは、タイやインドネシアを中心に中国メーカーが主導する形でEV化が急速に進展している。タイでは補助金支給や国内生産の優遇策、インドネシアでは税制優遇策を展開するなど、国内での普及を促進すると同時に、域内外向けの輸出ハブとしての役割を強化しようとしている。中国主導の動きに対し、現地では今後自国産業育成の観点などから一定程度の抵抗が強まる可能性もあるが、総じてみれば、ASEANは中国系EVの生産・輸出ハブとしての役割を一段と強めるとみられる。

段階的な電動化が見込まれる欧州

欧州では、排出規制の実効化や新モデル投入の増加などを背景に、EV販売は2024年の落ち込みから2025年にかけて拡大へと転換した。欧州連合（EU）は2035年の新車CO2排出基準を緩和し、EV以外の販売を実質的に容認する姿勢を示す一方で、企業に課せられた新車フリートの平均CO2排出規制（CAFE規制）は継続されている。国別にみると、ドイツではEV向け免税措置、フランスでは個人向けのEV購入補助の延長など、普及策が引き続き講じられており、厳格な規制と併せて電動化の進展を下支えている。既存のEV向け設備投資や2030年の中間目標に伴う制約を踏まえると、今後も穏健かつ段階的な電動化は継続するとみられる。

停滞感漂う米国・限定的な普及にとどまる日本

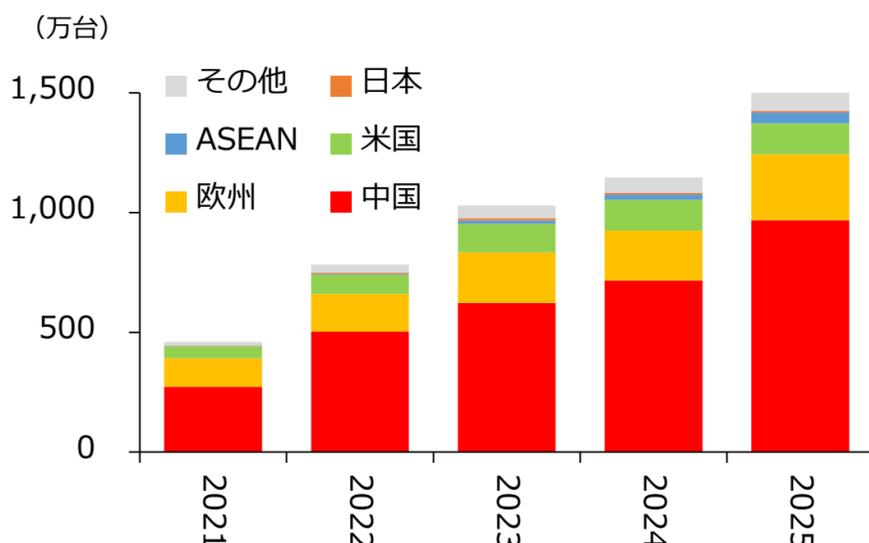
米国では政権交代後早々に電動化目標が撤回され、EVに対する支援策も相次いで廃止された。その結果、EV販売は停滞しており、今後もEVの普及は他地域と比べて相対的に伸び悩む可能性がある。

日本では、2035年に電動車100%の目標を維持しているが、罰則などがない努力目標であり拘束力が弱い。加えて日本メーカーにとって競争力の高いハイブリッド車（HV）は環境性能が高く、HVを含む環境対応車が電動化の中心となっていることから、限定的なEV化にとどまると考えられる。

今後の展望

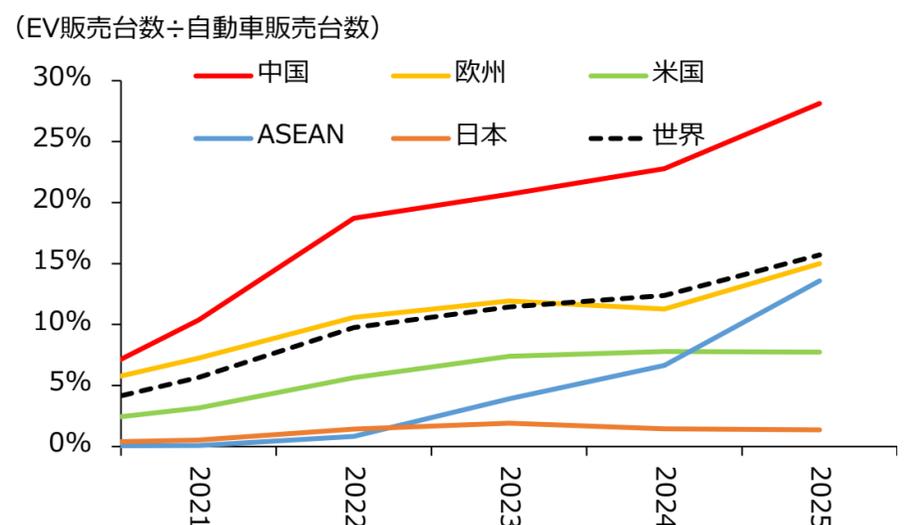
こうした販売動向や政策の地域差を背景に、主要自動車メーカーでは、生産体制を調整しつつ、EV化戦略に濃淡が表れている。中国メーカーは、主戦場である中国国内にとどまらず、アジアや欧州、米州市場への足掛かり確保に向けた動きを強めている。一方、米国メーカーではEV製造の縮小に向けた動きが見られ、欧州メーカーもEVに限定せず、他のパワートレインにも柔軟に対応できる生産体制への調整を進めている。自動車メーカーの戦略調整に加え、重要鉱物からバッテリー製造技術に至るサプライチェーンの中国への偏在、さらには充電インフラの整備や需要喚起策における政府の取り組みの差などから、EVをめぐる地域差は今後も一段と拡大していく見通しである。

▽世界のEV販売台数



(注) 中国分は工場出荷ベース（輸出入分は非計上）
(出所) マークラインズより丸紅経済研究所作成

▽新車販売台数におけるEV比率



(注) 中国分は工場出荷ベース（輸出入分は非計上）
(出所) マークラインズより丸紅経済研究所作成

(執筆者プロフィール)

西牧 樹 (Tatsuru Nishimaki)

Nishimaki-T@marubeni.com

研究員

研究分野：金融・保険、EV、貿易動向

2018年に損害保険ジャパン（株）に入社後、2025年から丸紅経済研究所に出向。法政大学経営学部卒業。

株式会社丸紅経済研究所

〒100-8088 東京都千代田区大手町一丁目4番2号

<https://www.marubeni.com/jp/research/>

(免責事項)

- 本資料は公開情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性、相当性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料に従って決断した行為に起因する利害得失はその行為者自身に帰属するもので、当社は何らの責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載している内容は予告なしに変更することがあります。